

# 政策調整会議の概要

開催日 平成 21 年 10 月 22 日 (木)

## ◎項 目

- 1 県民世論調査の中間報告について【総務部】
- 2 こうち出会い応援団について【地域福祉部】
- 3 「土佐・龍馬であい博」の前売りチケットについて【観光振興部】

## ◎内 容

### 1 県民世論調査の中間報告について【総務部】

総務部から、県民世論調査の中間報告の説明があり、意見交換を行った。

#### 【概要説明】

- ・今年度の県民世論調査は、高知県内にお住まいの 20 歳以上の県民の方から無作為に抽出した 3,000 人を対象に、9 月 15 日から 30 日の 16 日間で実施し、うち 1,569 票、52.3%が回収された。
- ・調査テーマは県の基本政策や産業振興計画など 7 つである。
- ・この中間報告を個別にいくつか紹介すると、県の基本政策について、一層力を入れて取り組むべきこととして、「経済の活性化」が 1 位、2 位が「教育の充実と子育て支援」となっている。また、産業振興計画について充実させるべき施策を産業別に見ると「農林水産業の振興」が 1 位で、2 位に「観光の振興」が続いている。
- ・地域福祉については、地域の支え合いの力について以前と比べて弱まっていると感じている人が過半数に達している。また、いざ日常生活でサポートが必要になったときに必要となる地域でのサービスとして、「定期的な安否の確認」、「買い物や病院へ行く場合の送迎サービス」がそれぞれ過半数に達している。さらに、地域の課題を解決していくうえでの行政と住民の関係については、6 割近くの方が、「行政も住民も協力し合い、ともに取り組むべき」と答えている。
- ・環境を守るために取り組んでいることとしては、「電灯のつけっぱなしをやめる」など節電・節約型が多い結果となっている。
- ・教育については、学力調査の結果が「大いに問題である」「問題である」が 87.5%である一方、「あまり問題でない」「全く問題でない」が 9%である。また、教育振興基本計画で成果を上げるために必要なものとして「家庭における教育力の向上」が 1 位などとなっている。
- ・(最終的な) 報告書は来年 1 月上旬に公表することとしている。

#### 【主な意見】

- ・(教育に関して) 結果を受けて、県や市町村の教育委員会の施策はどのようにしていくつもりなのか。(副知事)  
→見直しを徹底し、PDCAをきちんと行って対応していく。
- ・1 月上旬に分析結果などをもらっても、来年度予算に事細かに反映させることは難しいのではないかと。  
→今回、数値データはすべて渡している。また、今後、自由記述の回答も順次渡していくこととしており、報告書ができるのは 1 月だが、それまでの間に情報を提供できる。
- ・この調査をどう総括して来年度の予算に反映させたかということが肝になる。(副知事)

## 2 こうち出会い応援団について【地域福祉部】

地域福祉部から、「こうち出会い応援団」の説明があり、意見交換を行った。

### 【概要説明】

- ・高知県の人口は、1990年（平成2年）に全国で最初に人口の自然減が始まり、ここ3年ほどは自然減に加えて社会減も進んできている。2005年に比較して約30年後の2035年には約20万人減という推計もあり、特に年少人口は12.9%から3%減と推計されている。また、出生数と合計特殊出生率は、1974年に1万2,400人余りで2.03であったのが、2008年には5,788人で1.36となっている。
- ・現在非常に危惧されるのは、晩婚化と未婚化が進んでいるということである。団塊の世代の子どもが30代のうちに少子化対策に重点的に取り組まなければならないということで、平成19年から様々な取り組みをしてきているところだが、今回は今年11月から「こうち出会い応援団制度」をスタートさせることとした。
- ・これは、イベントや交流活動をしていただけるレストランや旅行会社などに応援団体として登録していただき、事務局である県が、会員団体として登録していただいた独身の従業員を抱える企業・団体等に情報を発信し、独身の従業員の方がイベントへの参加を希望する場合は個人で参加申し込みをするという仕組みである。
- ・各部局には、会員団体や応援団体になってもらえるような企業・団体等に対して、働きかけをお願いするとともに、県も事業者であるので（県庁内で）広く参加を呼びかけてほしい。

### 【主な意見】

- ・（県庁内での呼びかけについて）所属長から可能な範囲で広く独身者に登録やイベントへの参加を呼びかけるということだが、その際にはパワハラ、セクハラにならないよう、ものの言い方を十分に頭に置いた対応をお願いしたい。（副知事）
- ・県庁内では、メーリングリストの配信希望者を受け付けた後、連絡窓口を介して応援団体のイベント情報をメルマガで配信するということだが、個人に直接メルマガ配信をする仕組みにした方がよいのではないか。  
→再検討する。

## 3 「土佐・龍馬であい博」の前売りチケットについて【観光振興部】

観光振興部から、「土佐・龍馬であい博」の前売券について、各部局に対し、販売促進の協力依頼があった。